

令和 5 年 3 月 22 日（水）
J R 東日本発電取水総合対策市民協議会資料

建設部建設課 克雪利水係

報告事項 1 令和 4 年度信濃川中流域水環境改善検討協議会の開催結果について

開催日 令和 5 年 2 月 7 日（対面、WEB）

主な内容 ・ 宮中取水ダム減水区間、西大滝ダム減水区域における令和 4 年度モニタリング調査結果のまとめと評価
・ 令和 5 年度以降の協議会運営方針について

① 西大滝ダム、宮中取水ダム減水区間におけるモニタリング調査結果

- ・「河川水温、魚類生息状況やサケ遡上の視点では、令和 4 年度も河川環境に問題は生じていないと考えられる」と評価

令和 4 年度の調査結果 資料 1-1 参照

② 令和 5 年度以降の協議会運営方針

- ・ 継続調査の実施（水温調査、魚類調査） ※サケ遡上調査は令和 4 年度で終了
- ・ モニタリング結果は毎年会長に報告、信濃川河川事務所 HP で公表
- ・ 協議会は 5 年毎に開催を基本とする。次回は令和 9 年度に開催予定。

令和 5 年度以降の運営方針 資料 1-2 参照

協議会での主な意見

■協議会としてサケ遡上調査終了に対する意見

- ・ 稚魚放流を実施しているが、どれだけ帰ってくるのか分からなくなる。遡上数は教育面から大切なことである。
- ・ サケ遡上調査は市民の関心も強く協議会としての継続を要望する。
- ・ J R として新しい調査手法を検討。その結果は何らかの形で報告できるよう形を整えたい。